

## 祝 高校総体 6 連覇達成

岩手県立北上翔南高校 陸上競技部監督 本正園子

岩手県高校総体の連勝記録は盛岡第二高校（昭和 34 年～38 年）北上翔南高校（平成 14 年～18 年）の 2 校である。今回 6 連覇を達成すれば史上初の快挙となる。

平成 10 年に初優勝、平成 13 年は花巻南高校に敗れたが 9 年間で 8 回の優勝。私が翔南に赴任したのは平成 7 年、その時の高校総体の得点は 1 点でした。（競歩競技で 2 名の入賞者がいたがその時はオープン種目）翌年の高校総体も 1 点。優勝からは遠いチームだったのを思い出します。

石の上にも 3 年という言葉がありますが、初優勝したのは平成 10 年、4 年目の春でした。黒南会館という同窓会館で合宿しながら競技に向かいました。試合の前日には、みんなで手をつなぎ一つのろうそくの灯を見つめながら校歌を歌って涙を流し団結したのを覚えています。優勝旗が嬉しくて、早速盛岡の実家に帰り父と母に優勝旗を見せて乾杯したことも思い出です。

6 連覇とはいいますが、このチームにとっては初優勝。感動を忘れてはならないと思っています。どんな時にも初心を忘れずに、チームが一つになることが大切ではないでしょうか。

私は、翔南で監督を続ける限り優勝し続けたいと思います。伝統が文化になり、ブランドになる日まで。夢は、20 連覇を達成し、教え子が指導した学校に負けることです。

もう一つ、連覇を続けたい種目があります。100MH の 6 連覇。円盤投の 6 連覇。そしてリレーの 8 連覇です。100MH は平成 14 年から黒南～翔南へと連勝が続いている種目、インターハイにも連続出場しています。金子沙耶香・小田嶋叶美が連勝を引き継ぎます。私自身が大会に初めて出場したのは小学 5 年生の 60MH でした。不思議な縁ですね。

円盤投げも伝統ある種目です。高橋花枝・畠山春奈・佐藤紘子。この種目もインターハイで昨年準優勝。東井美歌が最高の投げをして新人戦で負けた悔しさを勝利に変えてくれるでしょう。

リレーの8連覇。昨年の新人戦では、盛岡女子高校に敗れています。今までも何度かピンチがありましたが、勝ち続けています。勝つことはもちろん難しいのですが、勝ち続けることは、もっと難しい。この冬に勝つための練習をしてきました。1年生も3人がメンバーに入りました。勝ち続けるためです。

個人では、金子沙耶香に100MHの3連覇。私の記憶では、本正園子(200m)北田由香子(100m)の2人が私の記憶のある限りでトラック競技3連覇を達成している選手です。

期待の1年生も、3連覇を目標にするならば勝つ気持ちが大事です。先輩に遠慮しない、ふてぶてしさ、勝ちたいという強い意志、負ける気がしないときは勝てるものです。沙耶香は、大会新記録で優勝して下さい。必ずできると思います。

昨年の新人戦では、最終種目のマイルリレーまで同点。もしかしたら？ということが頭をよぎり、本当に苦しい戦いでした。

しかし、みんなはこの冬で確実に力を上げ、成長していることを感じます。新入生も素晴らしいメンバーが揃いました。

3年生にとって最高の大会高校総体。笑顔で集合写真を撮るために、一人一人ができることをやり、一致団結して素晴らしいチームを作り上げましょう。

感動のドラマが、始まります。

翔南部員全員が主役です。

私は、みんなの本気の戦いを全力でサポートします。

最高の3年生と、最高の部員と、最高の先生方。最高のチーム。

どんな時でも、勝利を信じることです。どんな時でも、自分を信じることです。